

【旭川高専】【北海道地区 4 高専半導体人材育成連携推進室】

札幌日本大学学園札幌日本大学中学校での半導体体験教室 (道主催) で本校教員が講師を務めました

12月1日(月)、札幌日本大学学園札幌日本大学中学校で開催された半導体体験教室(北海道経済部 AI・DX 推進局次世代半導体戦略室主催)で、本校の平智幸准教授が講師を務めました。

この体験教室は同校の理科室にて中学 1 年生 24 名を対象に実施され、生徒たちは半導体がどのようなもので、身の回りでどこに使われているのか、半導体としてなぜシリコンが多く使われているのか、半導体はなぜ重要なのかについて説明を受けました。

次いで、テスターによる透明な半導体や特殊な半導体 CdS (光センサー) の抵抗測定、3 色の LED による光の調色実験などを通じて、半導体の様々なはたらきについて理解を深めました。生徒たちからは、たくさんの質問が寄せられ、教室全体が学びを深める有意義な時間となりました。

この半導体体験教室は旭川 釧路 函館 苫小牧の道内 4 高専の教員などが講師役となつて、12 月までに全道 14 振興局 計 16 の小中学校で順次実施されました。

